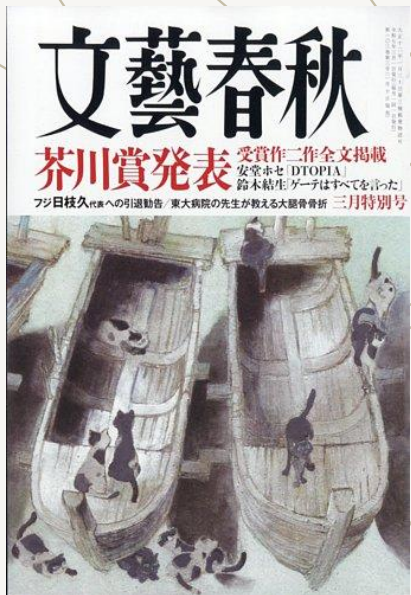




文春オンラインでの
資料請求フォームも
サービス！

資料請求1社あたり

約80～200件超のレスポンス

芥川賞発表号につき**大幅部数増**

金融資産1億円以上の富裕層読者が**約4万人！**

オプションで大好評の**文春オンライン転載**も

文藝春秋 × 文春オンライン

「インフレに負けない！」今からでも遅くない

注目の資産運用と 相続対策

2027年3月号（2月10日発売予定）

文藝春秋 芥川賞発表号

金融・相続特集 リード獲得広告企画のご案内

はじめに

いつも「文藝春秋」にご支援ご協力を賜りありがとうございます。

「文藝春秋」は雑誌不況といわれる中でも前年を超える実売部数を誇り、多くの知識人・シニア富裕層の方々に愛読され、唯一無二の国民雑誌としてさらに社会的影響力を確固たるものにしています。

今回も部数増が見込まれる芥川賞発表号である2月発売号にて、大好評の金融・相続企画を実施いたします。**「文藝春秋」の読者は60代以上の超富裕層が中心。1億円以上の資産をお持ちの方々も約4万人いらっしゃいます。**2024年から始まった新NISA制度も注目を集めており、シニアの方々も含め、積極的に資産運用をする意欲が高まっています。また、相続対策も喫緊の課題となっており、認知症発症などの長生きリスクに加え、消費増税やインフレ、社会保障負担増などの不安要素も多く、相続商品や生前贈与、不動産活用などで相続税対策をしたいと検討されている方が多くいらっしゃいます。さらに、遺贈・寄付などの社会貢献も注目を集めております。

今回も「文春オンライン」への展開や「文藝春秋PLUS」での動画番組展開、「オンラインセミナー」の開催など、さまざまなオプションもご用意しております。

「文藝春秋」読者の**超富裕層（潜在顧客）の方々のリード獲得施策**として、ぜひ本企画をお役立ていただけますと幸いです。



文藝春秋

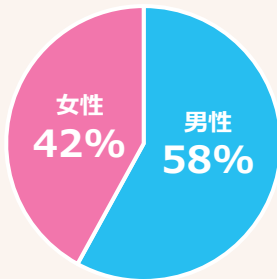
媒体特性

政治・経済・国際問題へのジャーナリスティックな論考から、注目人物の独占手記まで、世の中の出来事をあらゆる角度から俯瞰する、日本を代表する「総合月刊誌」です。年2回発表される「芥川賞」受賞作の発表雑誌でもあります。1923（大正12）年創刊、本年104年目を迎え、社内では「本誌」と称される文藝春秋の看板雑誌です。

- 創刊：大正12年（1923年）1月
- 平均発行部数：**262,000部**

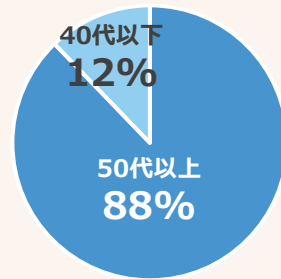
男女比

女性読者も多く、夫婦で読まれる雑誌です。

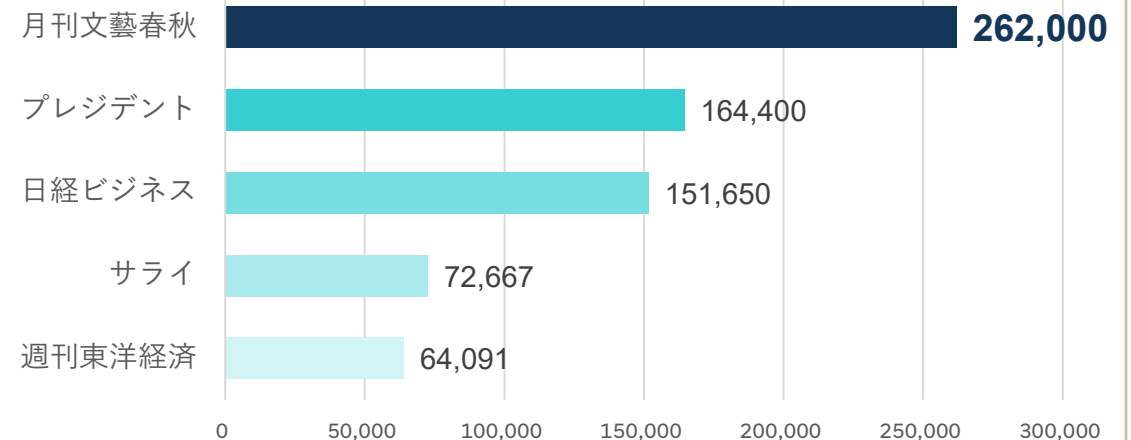


年齢比率

50代以上の読者が約88%を占めています。



競合誌との部数比較



日本雑誌協会印刷証明付き発行部数（2025年1～3月）
※日経ビジネスのみABC公査実売部数（2025年1～6月平均）

企画概要

掲載月号 月刊「文藝春秋」2027年3月号（2027年2月10日発売予定） **芥川賞発表号**

企画構成 金融・相続特集 編集ページ3P（扉ページ含）＋広告ページ

☆アンケートページ+資料請求ハガキがつきます（編集ページのページ数は変更になる場合がございます）

想定商品 各金融機関（信託銀行・証券会社など）、非営利団体（NPO・病院など）、投資信託、REIT、株取引、金・プラチナ投資、不動産証券化商品、リバースモーゲージ、医療保険、プライベートバンク、会計事務所、税理士事務所、不動産・土地活用、相続コンサルティング、M & A、事業承継、PE



ハガキ・オンライン双方での資料請求

読者のアンケート結果、感想もすべて資料請求リストに反映させ、個人情報データをお渡しします。（潜在顧客データを確実にお渡しします！）

読者からも広告主様からも毎回大反響のある大人気企画です。

● ご協賛企業は**6社!!** ● ハガキ総数**約700～1,000通**

● **1社あたり約80～200件超**のレスポンス

読者からの反響がきっかけで成約に結び付くケースも多数ございます!!

資料請求
ハガキ付



掲載誌面例

交通遺児育英会

親を亡くした子どもたちから
希望まで奪ってはならない

親が交通事故で亡くなったり重度の障がいを負ったりした子どもを支える交通遺児育英会。無利子の奨学金の貸与・給付、学生寮の運営などを行うほか、コロナ禍の緊急支援やヤングケアラー問題など時代に応じた支援にも力を注ぐ。

石橋 健一氏

交通遺児育英会 会長

入会費が深刻化した際には、緊急の支援金を5回にわたって給付し、有事の学びを支えた一私たちの支援対象の約9割は母子家庭です。京

気変動や社会環境の影響を受けやすい家庭を支えるために、状況に応じた必要支援を行ってまいります。また交通遺児の育英会、ヤングケアラー問題の改善を図るべく、実態調査に乗り出す。昨年実施した予備調査では、交通遺児の1割近くが日常に介護やケアに従事しているという結果が出ており、深刻な状況が考えられます。物心両面で必要とするサポートができるよう、このほか、コロナ禍で中断していた交流事業などを昨年から本格的に再開。交通遺児保護者が交流

する、誇らしいカフェの実働エリアを増やしたり、高校生やアメリカへの海外語学研修・高校奨学金・奨励金などの提供も再開し、詳細な長期事業計画を策定し、関係機関と連携し、資金の使い道は厳格に管理しているとの声が寄せられています。ガバナンスと情報公開をもつ組織の信頼性を高め、透明性を高めること、信頼の基盤を築くことが不可欠です。石橋氏は、「これからは、社会の理念を持ち、一方で時代に合わせて支援内容を柔軟に見直しながら、多くのあしながおじさん」の期待に応えていきます。

交通遺児育英会

代表理事 石橋 健一氏

連絡・寄付のお問合せ ☎0120-521285

交通遺児育英会 bokinka@kotsuij.com

タイアップ1ページ例

■相続開始後の手続きとスケジュールイメージ

10月1日

相続開始後、相続人、相続財産、相続手続を決定し、相続登記を完了させる。相続登記は、相続開始後、相続人、相続財産、相続手続を決定し、相続登記を完了させる。相続登記は、相続開始後、相続人、相続財産、相続手続を決定し、相続登記を完了させる。

三井住友信託銀行

対策を講じずに起こった相続
まずは三井住友信託に相談！

相続対策は、早めの対策が肝心とはいえ、思いがけないタイミングで発生し準備が間に合わない場合もある。そんな時でも、まずは専門家に相談するのがいいだろう。三井住友信託銀行なら、相続手続きをトータルでサポートしてくれるサービスもあり、心強いはずだ。

高橋 多死社会の日本
相続がますます身近に

総務省統計局が2023年9月に行った発表によると、日本の総人口に占める65歳以上の割合は29.1%と過去最高を更新した。さらに75歳以上人口が初めて200万人を超え、10人に1人が80歳以上となった。その一方で、65歳以上の人口は362万人に達し、初めの減少ぶり。実は、2025年の死亡者数は約156万人を超えて過去最多

を相続し相続人、相続により所有権を取得したの申請を完了させる。これは過去の相続発生による登記簿不備も対象となる。

相続人、相続財産、相続手続を決定し、相続登記を完了させる。相続登記は、相続開始後、相続人、相続財産、相続手続を決定し、相続登記を完了させる。

「相続はある日突然起こる。悲しい中でも相続手続きには期限があるため、ついつい解決していない状態に陥り、気が強い存在に。相続は、相続人、相続財産、相続手続を決定し、相続登記を完了させる。相続登記は、相続開始後、相続人、相続財産、相続手続を決定し、相続登記を完了させる。」

【留意事項】金額は全て消費税込み(基準日2024年2月1日)
●相続手続トータルサービス(まとめて安心)は、当社所定の手数料を申し受けます(最低手数料額1,100,000円)。また、相続手続の対象を限定した、相続手続サポートサービス(最低手数料額330,000円)もご利用いただけます。どちらのサービスも、遺産整理実行に必要な実務はお客様が負担になります。
●相続不動産の名義変更サービスは、三井住友信託銀行からサービス提供者であるEJ信託をご紹介いたします。

三井住友信託

0120-977-641

受付時間 平日9:00~17:00

https://www.smbt.jp/

タイアップ2ページ例

SMBC

ともに、前へ。

あなたと考へ、あなたと悩み、あなたと進む。そしてあなたが喜ぶ時は、あなた以上に喜びたい。

三井住友信託銀行

TVCM公開中

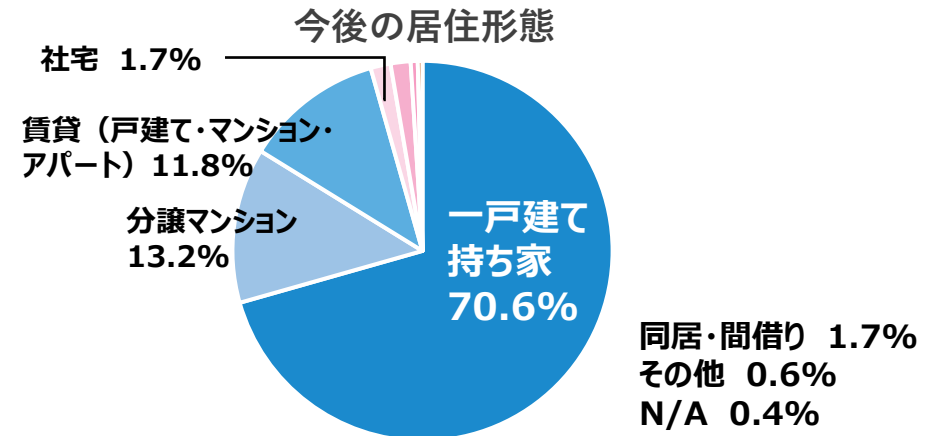
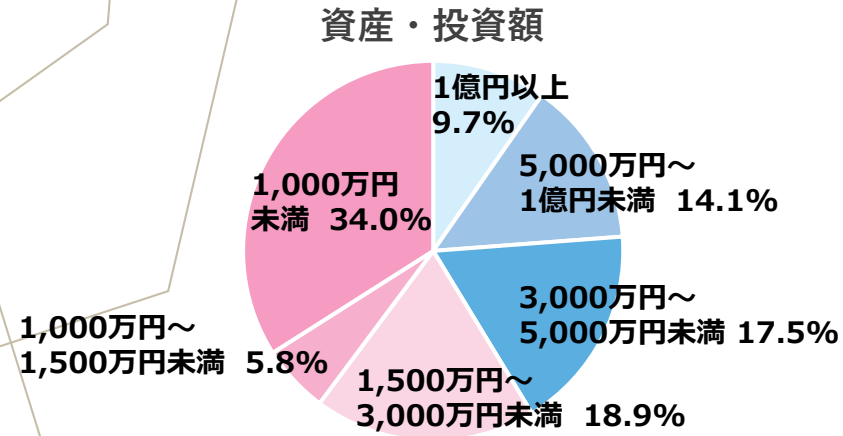
三井住友銀行は、ラグビーを応援しています。

三井住友銀行

純広告1ページ例

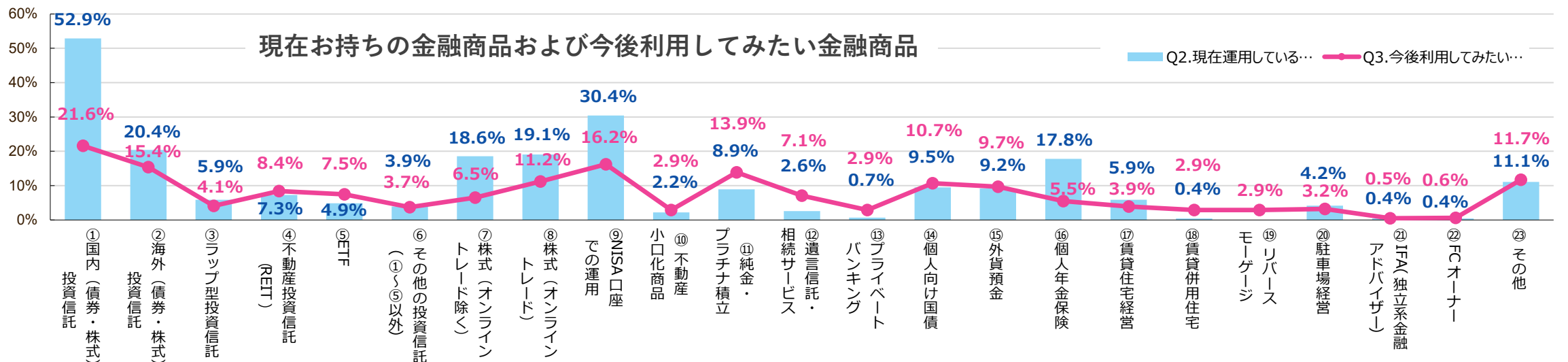
「文藝春秋」読者は多額の金融資産を積極的に運用し相続に悩む 60代以上の超富裕層が中心です

文藝春秋「金融・相続特集」読者アンケート、媒体資料より



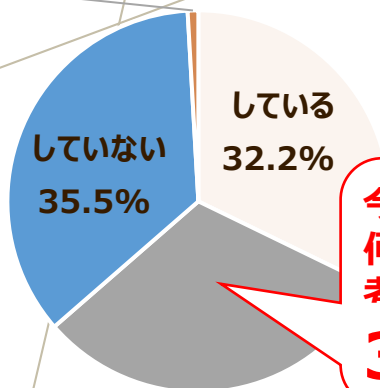
→ 資産・投資額が1億円以上の超富裕層が約9.7%（約3万人）。
3,000万円以上の富裕層が約42%（約13万人）。

→ 約7割の方が一戸建て・土地所有者です。



相続に関して、ご自身で知識を得たり相談をしているか

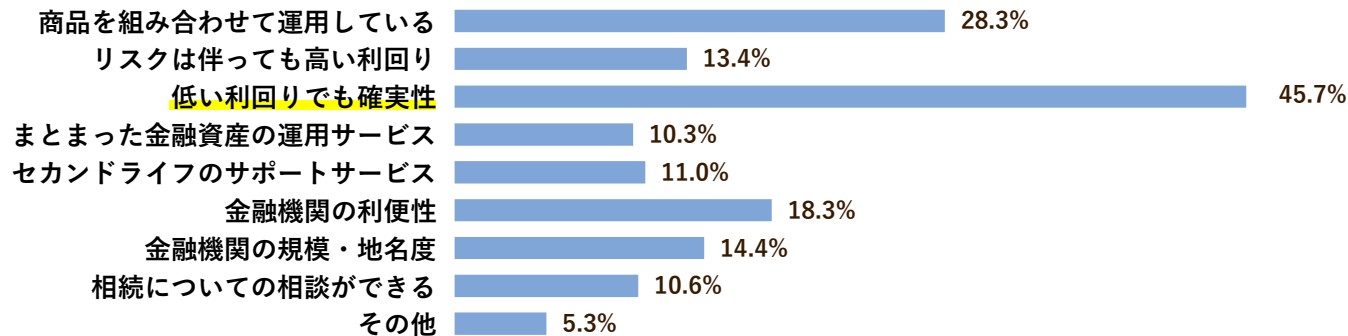
NA
0.9%



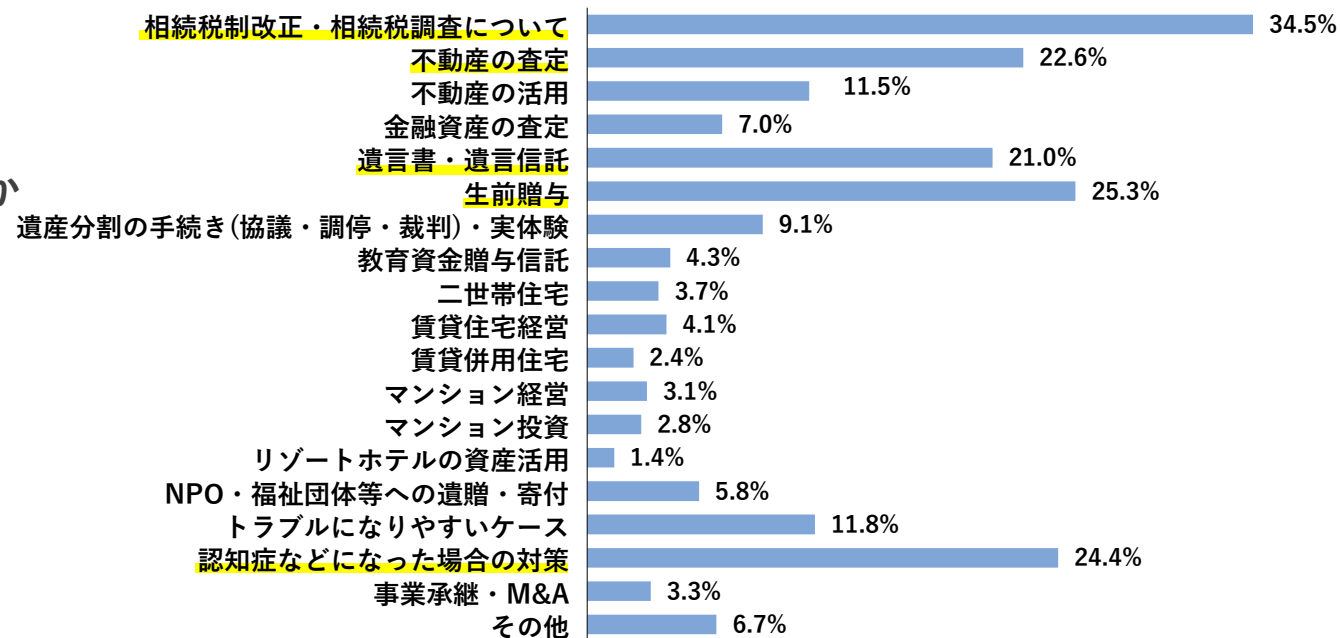
今はしていないが
何か対策を立てたいと
考えている
31.4%

→ 約6割の方がご自身で相続対策をしたり
何か対策を立てたいと考えています。

金融商品・サービスを利用する際に重視すること



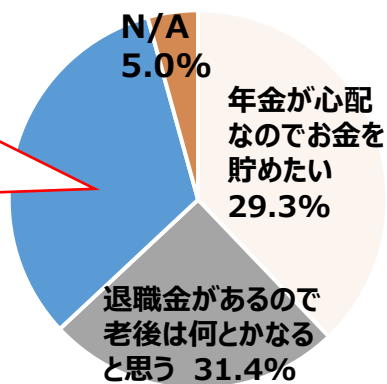
相続に関して、興味のある事柄



→ 相続税制改正や遺言信託、生前贈与、認知症などになった
場合の対策に興味を持っています。

セカンドライフについてあなたの考えに近いものはどれですか

N/A
5.0%



豊かな老後のために
今から資産運用したい
32.7%

→ 多くの方が老後のために資産運用したいと
考えています。

性別年代、家族構成、職業、年収、貯蓄額、金融商品の関心有無など
幅広くアンケート調査が可能です。

- ①職業
- ②貯蓄額
- ③家族構成
- ④世帯年収
- ⑤預貯金以外に現在利用している金融商品・サービス
- ⑥今後利用してみたい金融商品
- ⑦金融商品・サービスを利用する際に重視するポイント
- ⑧当該項目の相談先（誰に相談しているか）
- ⑨相続に関して、興味のある事柄
- ⑩セカンドライフについての考え方 など

獲得リード（資料請求者）が上記質問項目に対し、どのような回答をしたのか、回答をすべて納品いたします。

広告料金（金融・相続特集特別料金）

①4C2Pタイアップ： 350万円 （通常実施価格：388万円） ※制作費込みの企画特別料金	②4C1P純広告＋4C1Pタイアップ： 340万円 （通常実施価格：368万円） ※制作費込みの企画特別料金	③4C1Pタイアップ： 180万円 （通常実施価格：194万円） ※制作費込みの企画特別料金
④4C2P純広告： 328万円	⑤4C1P純広告： 164万円	⑥1C1P純広告： 95万円

※連合広告企画の体裁になりますのでタイアップ広告の誌面デザインは統一させていただきます

※企画末尾には読者アンケート＆資料請求連合ハガキをお付けします ※1P広告ご掲載の際には広告対向になる可能性があります

お申し込み締め切り日

タイアップ **12月7日（月）**

純広告 **12月18日（金）**

※純広告の原稿は2027年1月19日（火）までに
JMPA準拠データにてご用意をお願いします。

タイアップ広告スケジュール（予定）

12月11日（金）オリエン

～12月21日（月）取材・撮影

1月6日（水）初校ご提出

1月12日（火）初校お戻し

1月14日（木）再校ご提出

1月19日（火）再校お戻し⇒校了

2月10日（水）発売日（予定）

オプション企画 ①

話題性・影響力No.1

文春オンライン

世の中の「ほんとう」がわかります

月間PV：3.2億

月間UU：約3,300万

- ① 誌面ではカバーできない30～50代現役層にリーチ
- ② SNS等、オンライン独自の拡散力
- ③ 信頼できる「文藝春秋」のコンテンツ力と、「文春オンライン」の拡散力で、より効率的なコミュニケーションが実現できます

日本最大のニュースサイトとなった「文春オンライン」と連動した企画もオプションにて実施可能です。月間約3.2億ページビューの圧倒的読者数（約3,300万UU）!!

「文春オンライン」タイアップ転載料金 本企画限定サービス

「文春オンライン」
へのタイアップ転載が

100万円 5000PV保証
or
150万円 10000PV保証

文春オンライン内 資料請求ページ

広告主様問い合わせフォーム

広告主様メルマガ登録フォーム

広告主様ウェブサイト

など、リンク先は自由にご設定いただけます。
(14日間想定／アーカイブ半年間)



文春オンラインの資産運用・相続特集ページにも掲載します！



オプション企画 ②

「文藝春秋PLUS」 動画制作プラン

タイアップインタビュー内容を動画展開するプランです。
「文藝春秋PLUS」YouTubeチャンネル（登録者80万人
※2026年4月現在）にて展開いたします。商品紹介から担
当者インタビューまで、ニーズに合わせてテレビ番組風
に動画制作をいたします。オウンドメディアなどでの二
次利用も可能です。

特別料金 **400万円～**

※視聴保証2万再生 本編約20分、ダイジェスト版約3分



【資産防衛層に必須の投資術はコレだ】オルカンだけでは分散投...
文藝春秋PLUS 公式チャンネル、中村 仁の...
5.7万回視聴・11 日前

**BUNSHUN MONEY
SCHOOL**は人気番組
企画として再生回数
も好調

オプション企画 ③

単独オンライン セミナープラン

自社だけではなかなか集客できない企業様に向けて、
「文藝春秋」の優良読者をご招待して実施するオンライ
ンセミナーです。年間50本以上のセミナー実績を誇る
弊社ならではのプラン。内容やテーマ、開催時期などは
ご相談の上、実施させていただきます。

特別料金 **400万円～**

※著名人出演料別途



A series of thin, light brown lines forming an abstract geometric pattern in the top left corner of the page.

お問い合わせ先

(株)文藝春秋 メディア事業局 メディア事業一部

HP : <https://admap.bunshun.co.jp>

担当 : 沖村 (h-okimura@bunshun.co.jp)

中川 (nakagawa@bunshun.co.jp)